

新計画策定会議技術検討小委員会の設置について(案)

平成16年7月29日

1. 目的

新計画策定会議が行う核燃料サイクルの総合評価の準備のため、新計画策定会議の指示する専門技術的事項について検討を行う

2. 構成

委員は、新計画策定会議委員若干名をもって構成する(別紙)。

新計画策定会議の議長は、議事に参加することができる。

技術的検討に関し専門的知見を有する核燃料サイクル開発機構及びに日本原子力研究所の専門家は、事務局の一員として参加し、委員長の求めに応じて発言することができる。

3. 検討内容

新計画策定会議の指示に基づき以下の事項を検討する。

直接処分方法等の概念の整理

これまでの経済性試算の確認

コスト試算の前提及び試算方法の整理

コスト試算

その他専門技術的な事項

4. スケジュール

8月上旬に第1回小委員会を開催する。その後、月に1～3回程度開催し、新計画策定会議に検討結果を適宜報告することとする。

5. その他

付託された事項の検討が終了し、新計画策定会議に報告した段階で解散する。

技術検討小委員会委員名簿（案）

委員長 内山 洋司 筑波大学大学院 システム情報工学研究科リスク工学専攻
教授

佐々木 弘 放送大学 教授

田中 知 東京大学大学院 工学系研究科 教授

伴 英幸 原子力資料情報室 共同代表

藤 洋作 電気事業連合会 会長（関西電力株式会社 取締役社長）
（代理 佐竹 誠 東京電力株式会社 常務取締役）

山地 憲治 東京大学 新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻
教授

山名 元 京都大学 原子炉実験所 教授

和気 洋子 慶應義塾大学 商学部 教授